



2025年1月30日

株式会社 PubteX

書籍トレーサビリティシステム「BOOKTRAIL」商用サービス開始について

株式会社 PubteX（本社：東京都千代田区、代表取締役：渡辺 順、以下「PubteX」）は、出版流通の変革を目指し、AI や RFID 等の先進技術を活用した事業を推進しております。この度、2025年1月29日（水）より、書籍トレーサビリティシステム「BOOKTRAIL」の商用サービスを開始したことをお知らせいたします。

PubteX は、「書店で本を選ぶ楽しみを次の世代へ伝えていく」というミッションのもと、2022年3月の設立以来、出版界が抱える構造的な課題の解決に取り組んでまいりました。2023年8月より当社が供給した RFID タグの新刊コミック等への装着が開始され、続いて書店での RFID 活用に向けたトレーサビリティシステムのパイロット導入を進めてまいりました。

近年、紙出版物の市場は縮小傾向にあるなか、特に書店を取り巻く環境は厳しく、無書店自治体が増加するなど、深刻な状況にあります。このような状況下において、出版流通の改革は急務であり、出版物の流通状態の可視化、効率化は、業界全体の課題として認識されています。

「BOOKTRAIL」は、書籍に装着され個体識別を可能にする RFID タグを活用し、出版物の流通状態を可視化するシステムです。今回、書店向けと出版社向けの機能をリリースし、BOOKTRAIL 導入店舗に配本された書籍の所在、移動履歴、在庫状況などをリアルタイムに把握することを可能とし、店頭在庫や販売条件の管理、棚卸の効率化や棚出しの最適化、万引き防止等の書店オペレーション・収益改善に貢献します。

「BOOKTRAIL」の商用サービス開始により、引き続き出版流通の可視化、効率化を推進し、持続可能な出版界の実現に貢献してまいります。

<プレスリリースに関するお問い合わせ>

「CONTACT／お問い合わせ」(<https://www.pubtex.com/#contact>)

<RFID ショールームの見学に関するお問い合わせ>

「SHOW ROOM／来場予約」(<https://www.pubtex.com/showroom/>)

以上